

令和7年フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長(2)中南信

農業農村支援センター、試験場で実施したフェロモントラップによるオオタバコガ誘殺消長調査の結果です。

(農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。)

【コメント】

- ・塩尻市では、7月に発生の大きな山がみられ、8月上旬までの誘殺頭数は平年と比べ多かったが、8月中旬以降は全般に平年と比べ少なかった。
- ・松川村では、7月及び9月中旬～10月中旬に大きな発生山の山がみられ、平年と比べかなり多かった。
- ・富士見町では、7月第4半旬～第6半旬の誘殺頭数が平年と比べやや少なかったが、それ以外の期間は、平年並～平年と比べやや多かった。
- ・茅野市では、5月下旬に1回目の発生山の山がみられ、7月～8月は継続して平年と比べかなり多くかった。9月上旬に一旦減少したが、9月中旬以降も平年と比べやや多かった。
- ・伊那市では、7月上旬まで誘殺頭数は平年と比べやや多く、7月中下旬は平年並、8月は発生山の山がみられて平年と比べ誘殺頭数が多かった。9月上旬はやや少なかった。
- ・駒ヶ根市では、6月の誘殺頭数はほぼ平年並、6月第6半旬～7月第3半旬は平年と比べやや多く、その後は平年と比べ誘殺頭数は少なかった。
- ・阿南町では、5月下旬、6月第4半旬～7月第3半旬、7月第6半旬～8月第1半旬、9月第4～第5半旬に発生山の山がみられ、全般に平年と比べ誘殺頭数が多かった。



